

子宮頸がん・乳がん検診のお知らせ

問い合わせ
健康推進グループ
(しんた21内・☎0100)

	子宮頸がん検診	乳がん検診
日時	7月10日(金)	
	午前の部 8時45分～ 午後の部 12時45分～	午前の部 8時30分～ 午後の部 12時30分～
場所	しんた21	
対象	偶数月生まれの20歳以上の女性	偶数月生まれの40歳以上の女性
内容	子宮頸部細胞診	マンモグラフィー検査 ※希望者のみ超音波検査を追加で受けることができます(自己負担額5,360円、定員18人で定員を超えた場合は、抽選)。
定員	午前90人、午後60人 ※申し込み順。	午前50人、午後40人 ※申し込み順。
料金	1,700円	2,200円(50歳以上は1,900円)

申し込み用
二次元バー
コード



▲子宮頸がん
検診



▲乳がん検診

すこやかマタニティ教室
『プレママコース』に
参加しませんか

日時 6月1日(月)13時30分～15

場所 しんた21
対象 妊婦の方とその家族
内容 調乳体験、産後の生活や授乳についての話など
定員 15人(申し込み順)

※登別市国民健康保険や後期高齢者医療制度の加入者、市民税非課税世帯または生活保護世帯の方は、無料(超音波検査を除く)です。市民税非課税世帯と生活保護世帯の方は証明書が必要です。詳しくは問い合わせください。

※午前の子宮頸がん検診のみ託児ができますので事前に申し出ください。

▶**申し込み** 5月29日(金)までに、希望する検診名・時間帯、氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、健康保険の種類、託児する子どもの名前・年齢、乳がん検診の超音波検査希望の有無を記入し、郵送またはファクス、Eメールで健康推進グループ(〒059-0016片倉町6丁目9-1、☎0111、Eメール:shinta21@city.noboribetsu.lg.jp)

「申し込み」中の「G」は「グループ」の略です
「問い合わせ」

助成回数 初めて北海道の特定不妊治療費助成事業を受けるときの治療開始時の妻の年齢が40歳未満の場合は通算6回、40歳以上43歳未満の場合は通算3回
※ただし、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、一定期

特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦の経済的な負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。
対象 北海道の特定不妊治療費助成事業の決定を受けた、市税などに滞納のない夫婦
助成額 治療費から北海道の特定不妊治療費助成事業で受けた助成金を差し引いた額
※1回につき10万円まで助成します。

特定不妊治療費の一部を助成します



申し込み 5月1日(金)から29日(金)までに健康推進G
(しんた21内・☎0100)

脳ドックを受診しませんか

申し込み
国民健康保険グループ(☎1771)
年金・長寿医療グループ(☎2137)

実施機関	① JCHO 登別病院	② 日鋼記念病院	③ まつもと脳神経外科クリニック	④ 大川原脳神経外科病院
対象	国民健康保険に令和2年4月1日以前から継続して加入している20歳以上の方または後期高齢者医療制度に加入している方で、保険税(料)を滞納していない方 ※脳外科で治療・経過観察中の方や前年度に脳ドックを受診した方、ペースメーカーなどの金属が入っている方などは、受診できません。詳しくは問い合わせください。			
検査項目	頭部MRI、頭部・頸部MRA、心電図検査、特定健診または健康診査(④のみ頸部超音波検査、貧血検査、視力・聴力検査、胸部X線検査が追加されます)			
料金	7,000円		11,000円	
申込期間	5月12日(火)～令和3年2月26日(金) ※定員になり次第締め切ります。		5月12日(火)～29日(金) ※定員を超えた場合は、抽選(6月に結果通知)。	

※特定健診や健康診査、短期人間ドック、千円ドックとの重複受診は、できません。
※後期高齢者医療制度の脳ドック助成は、今年度で終了となります。

間治療を延期した場合、時間的に年齢要件を40歳未満を41歳未満に、40歳以上43歳未満を41歳以上44歳未満に緩和します。
申請書類 登別市特定不妊治療費助成事業申請書、北海道特

定不妊治療費助成事業の決定通知書と特定不妊治療費助成事業受診等証明書の写し
申し込み 北海道特定不妊治療費助成事業の決定日の翌日から60日以内に健康推進G(しんた21内・☎0100)